

## 令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立栗島小学校 校長 淵脇 薫

## 1 学校教育目標

- ① かしこく：自ら考え、正しく判断し、新しさを自由に求める創造性豊かな子
- ② やさしく：友達のよさを認め温かい心で接し、互いに励ます子
- ③ しなやかな子：心身ともに健康で正義感と責任をもち、自分の力で柔軟に対応できる子

## 2 学校図書館の目標・ねらい ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

- ① 読書の楽しさ、喜びを味わわせ、豊かな心情と幅広い知識を身に付ける。
- ② 図書館の図書や資料を効果的に活用し、課題解決を図り、主体的な学習態度を育てる。
- ③ 学校図書館及び校内の図書に関わる環境を整え、児童の読書に対する意欲を高める。

## 3 学校図書館の現状（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 10366 冊（蔵書基準冊数7960冊）／ 蔵書率130%									
	② 新規購入図書469冊 ／ 廃棄図書 400 冊 ／ 増減冊数69冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	1%	1%	5%	7%	10%	4%	2%	8%	3%	34%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間： 授業時 休み時間									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数51.3冊（前々年度末：38.1冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 79%（前々年度末：77%）									

## (令和5年度末)

蔵書状況	① 蔵書数 冊（蔵書基準冊数 冊）／ 蔵書率 %									
	② 新規購入図書 冊 ／ 廃棄図書 冊 ／ 増減冊数 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合										
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間： (前年度からの変更 あり・なし)									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 冊（前年度末： 冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 %（前年度末： %）									

## 4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	①読みやすい読み物に興味をもち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ②学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる	
今年度の成果目標	① 学校図書館を使う授業により、本を手にする機会を増やす。 ② 学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。 ③ 学校図書館の利用の仕方や本の扱い方、本の並び方について知る。	達成基準 ①週1回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ②読書旬間を利用して、年間一人あたり100冊以上の本を読む。 ③読書感想文コンクールと調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%
目標達成状況	① ② ③	

<b>第2学年</b>	①いろいろな読み物に興味をもち、楽しんで読書しようとする態度を育てる。 ②学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
①自分の興味のある本や読み聞かせや本の紹介を参考にして、いろいろな本に興味をもち、読書することができる。 ② 図鑑や科学的な読み物を使い、自分の知りたいことを見付けることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、課題に対し進んで調べようとする。	① 週1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 読書旬間を利用して、年間一人あたり100冊以上の本を読む。 ③読書感想文コンクールと調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%
<b>目標達成状況</b>	
① ② ③	
<b>第3学年</b>	①いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ②きまりを守り、進んで学校図書館を利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
①自分の興味のある本だけでなく、教科書単元関連図書やおすすめ本リストを参考にして、あまり読んだことのないジャンルの本についても読書する意欲を育てる。 ② 辞典や図鑑等から分かったことをまとめることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、幅広く読書することができる。	① 月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 読書旬間を利用して、年間一人あたり80冊以上の本を読む。 ③ 読書感想文コンクールと調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%
<b>目標達成状況</b>	
① ② ③	
<b>第4学年</b>	① いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする態度を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
①自分の興味のある本だけでなく、教科書単元関連図書やおすすめ本リストを参考にして、あまり読んだことのないジャンルの本についても読書することができる。 ② 辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、幅広く読書することができる。	① 月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 読書旬間を利用して、年間一人あたり80冊以上の本を読む。 ③読書感想文コンクールと調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%
<b>目標達成状況</b>	
① ② ③	
<b>第5学年</b>	① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>

<ul style="list-style-type: none"> <li>① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。</li> <li>② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。</li> <li>③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</li> <li>② 年間一人あたり50冊以上の本を読む。</li> <li>③ 読書感想文コンクールと調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%</li> </ul>
---	---

<b>目標達成状況</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>①</li> <li>②</li> <li>③</li> </ul>	

<b>第6学年</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。</li> <li>② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。</li> </ul>
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。</li> <li>② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめ、説明することができる。</li> <li>③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考え、友達に伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</li> <li>② 年間一人あたり50冊以上の本を読む。</li> <li>③ 読書感想文コンクールと調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%</li> </ul>

<b>目標達成状況</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>①</li> <li>②</li> <li>③</li> </ul>	

## 5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
<p><b>【蔵書・配架等に関すること】</b></p> <p><b>【蔵書・配架等に関すること】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 既存の寄贈本や新規購入図書を受け入れ、登録作業完了は8月中を目指す。</li> <li>② 廃棄図書を早期に確定させ、蔵書構成を念頭においた新規図書購入計画を作成する。</li> <li>③ 学級文庫の整備を春休み中に行い、全クラス100～150冊の本を設置する。年に2回程度学級文庫の取り換え作業を行う。(学年内で学級文庫の入れ替え)</li> </ul>	
<p><b>【学校図書館支援員との連携・協働】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 学校図書館オリエンテーションの実施やブックトーク等、支援員の積極的な連携・協働に取り組む。</li> <li>② 調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。</li> <li>③ 月に1回、業務計画会議を開き、図書館の活用について話し合う時間を設ける。</li> <li>④ 月に1回、放送によるブックトークや読み聞かせを実施する。</li> <li>⑤ 年に4回、季節のおすすめ本紹介カードを作成し、全校に配布する。</li> </ul>	

**【その他】**

- ① 年間を通して、全校で利用目標冊数を2万5千冊と設定する。
- ② 休み時間中も、図書室を開放し、図書委員による貸し出しを行う。
- ③ 夏休みや冬休み、読書旬間などの期間中は、貸し出し冊数を一人3冊から5冊までとする。夏休み中に本の貸出し日を設ける。

**6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）****7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）**